

令和7年度「香川県県政世論調査結果(速報)」

香川県では、県政の諸問題について、県民の方々の意見や要望等を把握し、今後の施策立案に際しての基礎資料とするため、毎年度「県政世論調査」を実施しています。

今年度は、4テーマについて5～6月に調査を実施しました。「県政の重要度と満足度」については、平成14年度から毎年度実施しています。

◆調査の内容

1. 高齢者の保健福祉について

介護予防や認知症施策など今後の本県の高齢者施策推進にあたり、計画策定に向けての参考とするために、高齢者の保健福祉に関するご意見をお聞きしました。

2. 動物の愛護と管理について

人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目的とした「動物愛護管理推進計画」の見直しの基礎資料とするために、動物の愛護と管理に関するご意見をお聞きしました。

3. 教育について

次期「香川県教育基本計画」の策定に向けての参考とするために、教育に関するご意見をお聞きしました。

4. 県政の重要度と満足度について

『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画に掲げた施策について、成果や課題を分析しながら計画を着実に推進するため、行政評価の一環として、県政の重要度と満足度に関するご意見をお聞きしました。

◆調査の概要

調査地域	香川県全域
調査対象	県内在住の満 18 歳以上の男女 3 千人
抽出方法	選挙人名簿層化二段無作為抽出
調査方法	郵送法（郵送配布。回収は郵送と W e b 回答の併用）
調査期間	令和 7 年 5 月 14 日～6 月 5 日
回収結果	有効回収数 1,484（有効回収率 49.5%）

※詳しい調査結果は 11 月下旬～12 月に発表する予定です。

※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出し、小数第 2 位を四捨五入しました。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。

◆ウェイトバック集計

平成 29 年度より、調査結果を県政へ反映させるに当たり、年齢による回収率に差が生じる傾向にあるため、より実態に近い参考値として、ウェイトバック集計の導入を行っています。

ウェイトバック集計とは、実際の本県の「年齢別」人口構成比に合わせて、回収結果を補正するものです。

なお、この調査結果は速報のため、主な調査結果については、ウェイトバックした値は記載していません。調査回答者の属性及び単純集計結果（調査票）については、（ ）書きで併記しています。

$$\text{ウェイト値} = \frac{\text{有効回答数}}{\text{年齢区分別回答数}} \times \frac{\text{年齢区分別人口}}{\text{香川県 18 歳以上人口}}$$

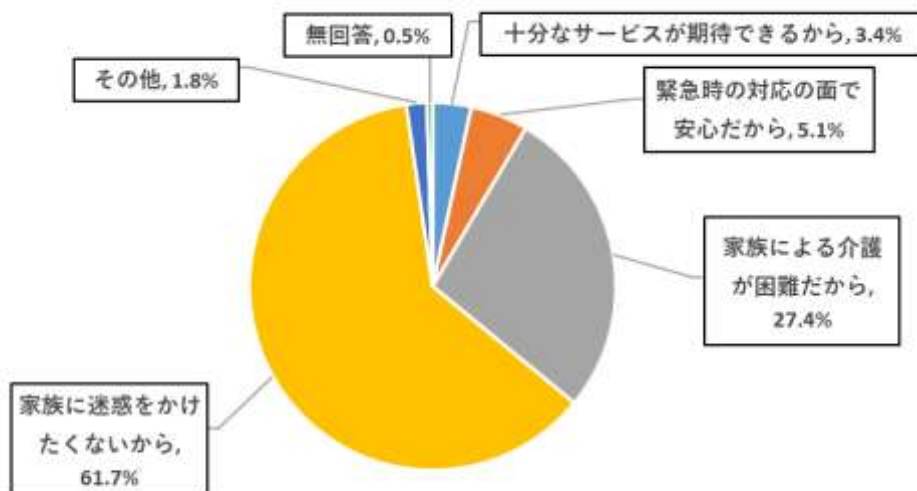
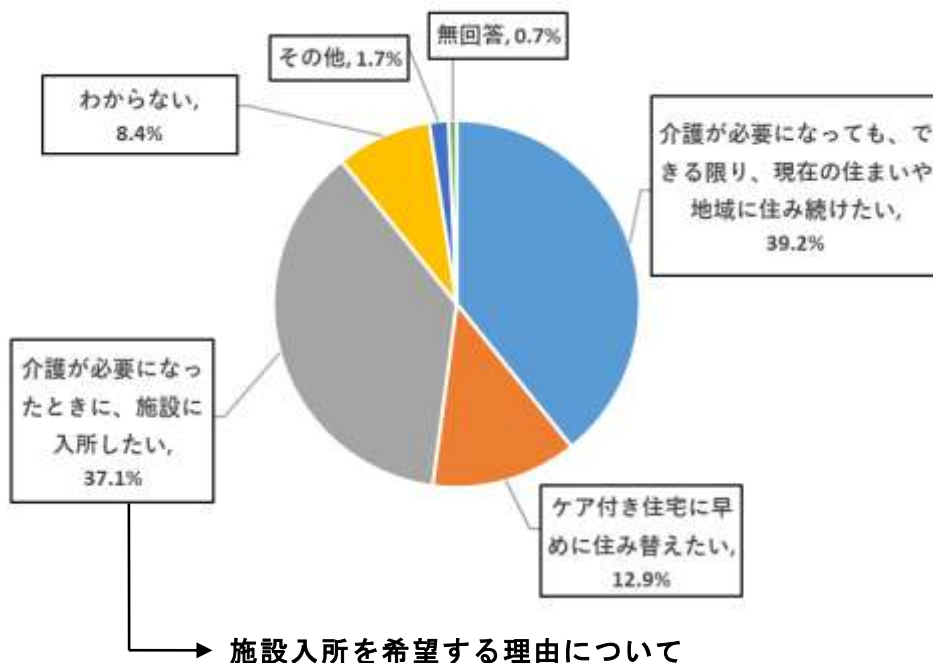
◆主な調査結果

1. 高齢者の保健福祉について

将来の住まいと介護サービスの利用について、「介護が必要になっても、できる限り、現在の住まいや地域に住み続けたい」（39.2%）と回答した人が最も多く、続いて「介護が必要になったときに、施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい」（37.1%）、「ケア付き住宅（高齢者向けの各種サービスの利用が可能な住宅）に早めに住み替えたい」（12.9%）と回答した人が多くなっている。

また、「介護が必要になったときに、施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい」と回答した人の施設入所を希望する理由は、「家族に迷惑をかけたくないから」（61.7%）が6割超を占め、最も多くなっている。

将来の住まいと介護サービスの利用について

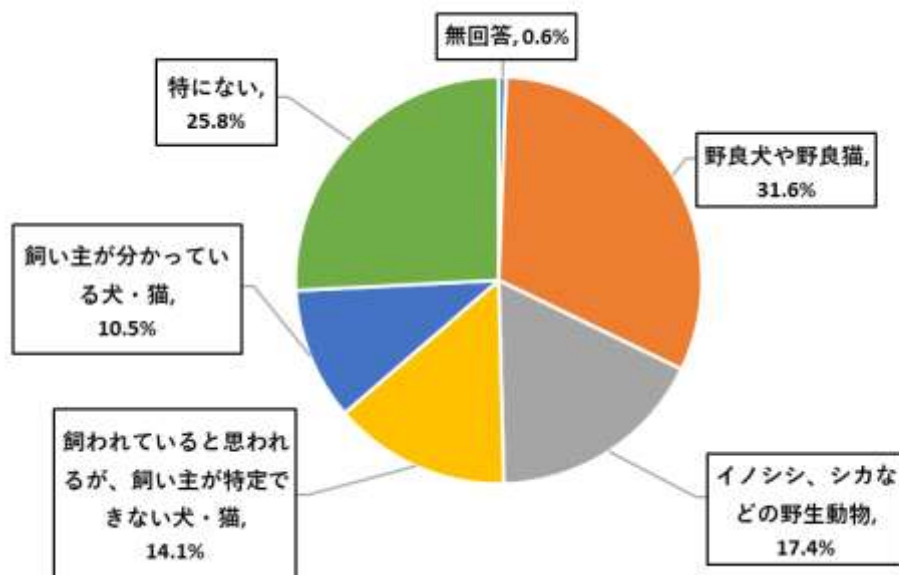


2. 動物の愛護と管理について

動物のことで迷惑を感じたことがあるか、また、それはどんな動物からであったかについての設問では、「野良犬や野良猫」との回答が 31.6%、「イノシシ、シカなどの野生動物」が 17.4%、「飼われていると思われるが、飼い主が特定できない犬・猫」が 14.1%、「飼い主が分かっている犬・猫」が 10.5%で、「特にない」は 25.8%となっている。

犬・猫の殺処分数を減少させるために、どうすればよいと考えるかという設問では、「犬の放し飼いは条例で禁止されていることを周知徹底し、猫を飼っている場合には、不妊去勢手術を実施する」が 61.1%と最も高く、次いで「捕獲・収容した犬・猫で譲渡に適した性質がある犬・猫は、譲渡ボランティアやミルクボランティアと連携・協力してよりいっそう譲渡を推進する」が 52.9%、「飼い主は、最後まで責任を持って飼うべきであり、保健所に持ち込むことを禁止する」が 48.7%となっている。

動物のことで迷惑を感じたことがあるか。それはどんな動物からか



犬・猫の殺処分数を減少させるために、どうすればよいと考えるか（3つ）



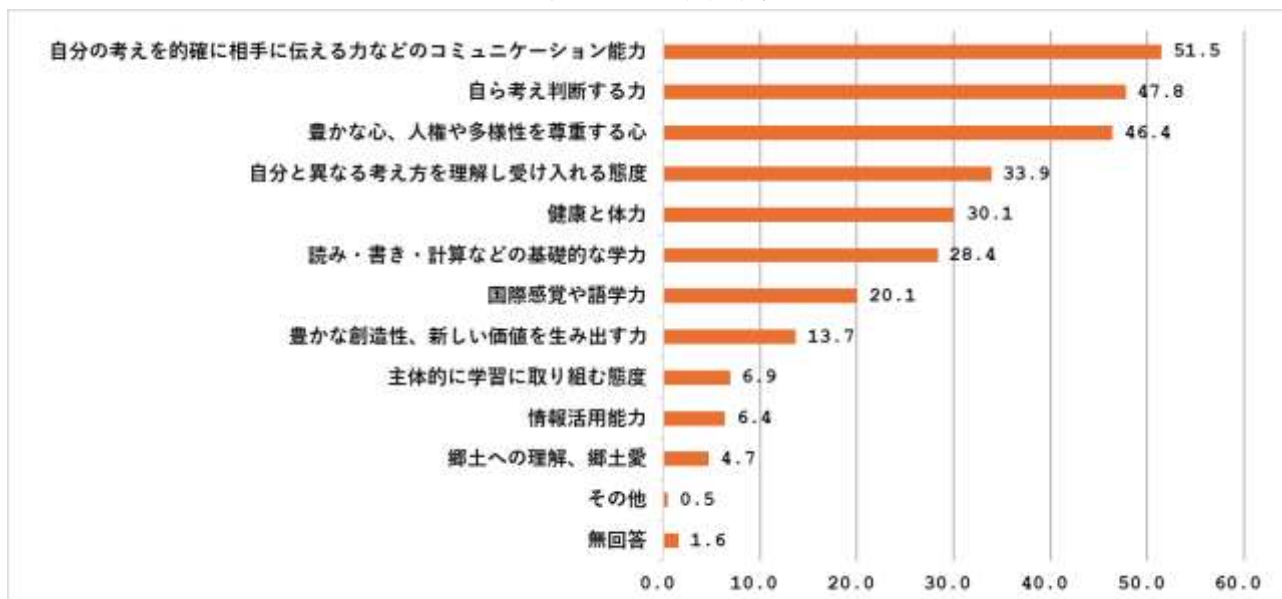
%

3. 教育について

これからの子どもたちに必要だと思う資質・能力について、「自分の考えを的確に相手に伝える力などのコミュニケーション能力」と回答した人が最も多く（51.5%）、続いて「自ら考え判断する力」（47.8%）、「豊かな心、人権や多様性を尊重する心」（46.4%）となっている。

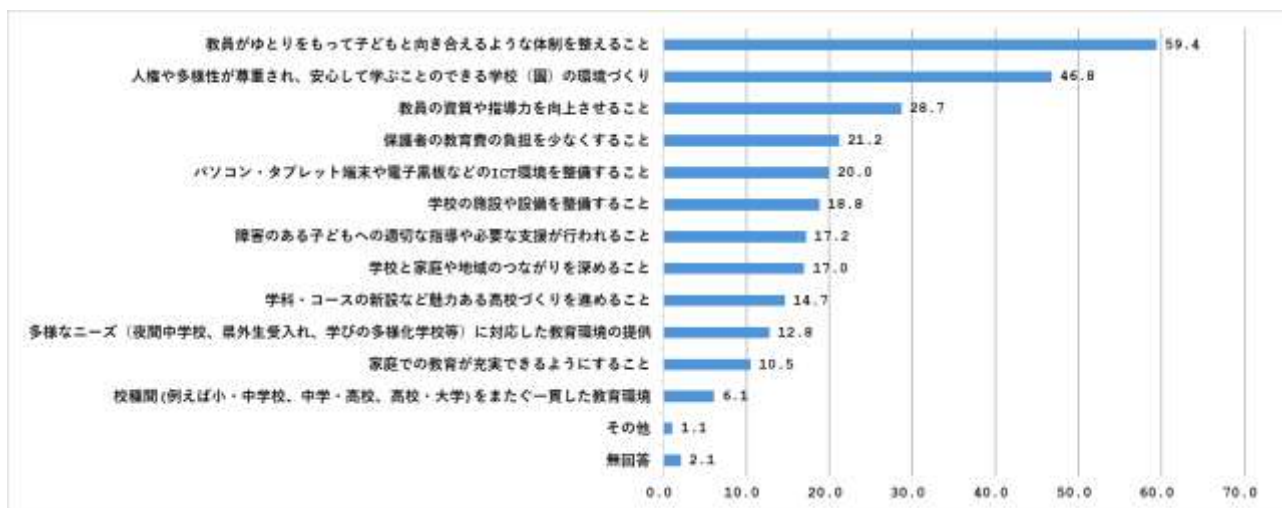
また、子どもたちの教育環境で大切だと思うものについて、「教員がゆとりをもって子どもと向き合えるような体制を整えること」と回答した人が最も多く（59.4%）、続いて「人権や多様性が尊重され、安心して学ぶことのできる学校（園）の環境づくり」（46.8%）、「教員の資質や指導力を向上させること」（28.7%）となっている。

これからの子どもたちに必要だと思う資質・能力（3つまで）



%

子どもたちの教育環境で大切だと思うもの（3つまで）



%

4. 県政の重要度と満足度について

『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画』の各施策（26分野）について、どのくらい重要と考えているか、現状にどのくらい満足しているか、それぞれ5段階で評価を聞いた。

重要度について、「とても重要である」と「まあ重要である」を合わせた割合は、高い順に『子育て支援社会の実現』（82.9%）、『教育の充実』（81.7%）、『農林水産業の振興』（79.4%）であった。

また、満足度について、「とても不満である」と「やや不満である」を合わせた割合は、高い順に『安心できる医療・介護の充実確保』（20.6%）、『交通ネットワークの整備』（19.2%）、『防災・減災社会の構築』（18.7%）であった。

（参考）『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画』施策体系

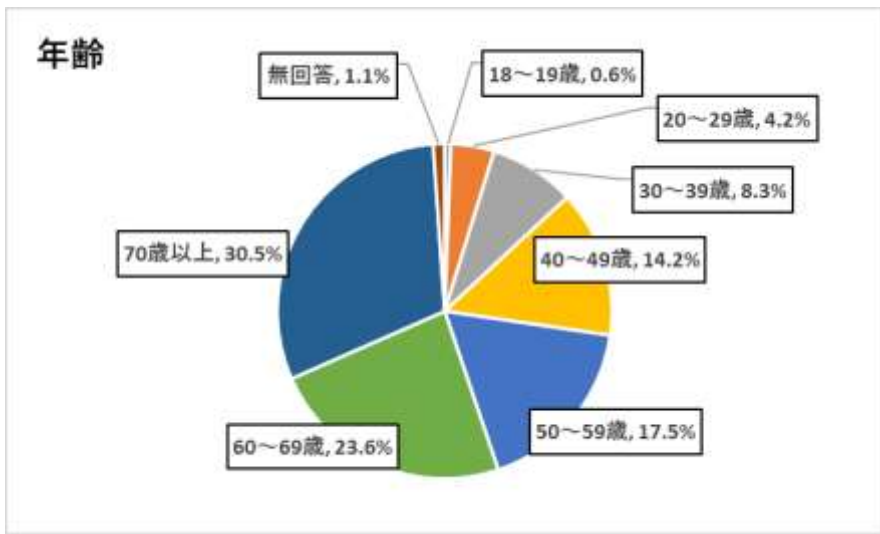
基本目標	基本方針	分野
人生100年時代のフロンティア県の実現	1 安全・安心で住みたくなる香川をつくる 「県民100万人計画」	(1)子育て支援社会の実現 (2)教育の充実 (3)男女共同参画社会の実現 (4)健康長寿の推進 (5)地域福祉の推進 (6)安心できる医療・介護の充実確保 (7)防災・減災社会の構築 (8)安心して暮らせる水循環社会の確立 (9)安全で安心できる暮らしの形成 (10)定住人口の拡大 (11)魅力ある大学づくり (12)人権尊重社会の実現 (13)青少年の育成と県民の社会参画の推進
	2 活気に満ち挑戦できる香川をつくる 「デジタル田園都市100計画」	(14)商工・サービス業の振興 (15)交通ネットワークの整備 (16)農林水産業の振興 (17)県産品の振興 (18)雇用対策の推進 (19)外国人材の受入れ支援・共生推進 (20)環境の保全 (21)みどり豊かな暮らしの創造 (22)活力ある地域づくり (23)デジタル化の推進
	3 多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる 「にぎわい100計画」	(24)交流人口の回復・拡大 (25)文化芸術の振興 (26)スポーツの振興

◆調査回答者の属性



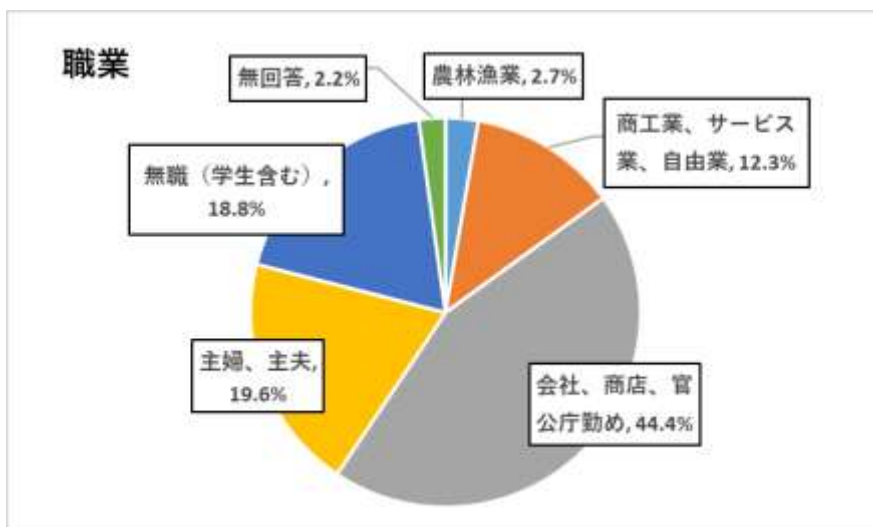
区分	回答者数(人)	構成比(%)
男性	619 (607)	41.7 (40.9)
女性	818 (820)	55.1 (55.3)
無回答	47 (56)	3.2 (3.8)
合計	1484	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



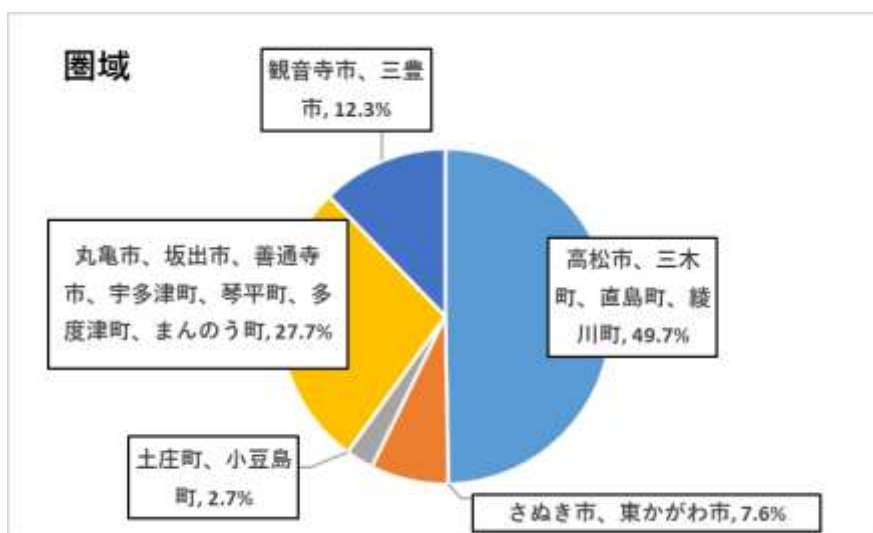
区分	回答者数(人)	構成比(%)
18~19歳	9 (32)	0.6 (2.1)
20~29歳	62 (142)	4.2 (9.6)
30~39歳	123 (164)	8.3 (11.0)
40~49歳	211 (223)	14.2 (15.0)
50~59歳	259 (241)	17.5 (16.3)
60~69歳	350 (213)	23.6 (14.4)
70歳以上	453 (453)	30.5 (30.5)
無回答	17 (17)	1.1 (1.1)
合計	1484	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
農林漁業	40 (39)	2.7 (2.6)
商工業、サービス業、自由業	183 (176)	12.3 (11.9)
会社、商店、官公庁勤め	659 (685)	44.4 (46.2)
主婦、主夫	291 (264)	19.6 (17.8)
無職(学生含む)	279 (288)	18.8 (19.4)
無回答	32 (32)	2.2 (2.1)
合計	1484	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値



区分	回答者数(人)	構成比(%)
高松市、三木町、直島町、綾川町	737 (733)	49.7 (49.4)
さぬき市、東かがわ市	113 (110)	7.6 (7.4)
土庄町、小豆島町	40 (38)	2.7 (2.5)
丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町	411 (418)	27.7 (28.2)
観音寺市、三豊市	183 (184)	12.3 (12.4)
合計	1484	100.0

※ ()内の数字はウェイトバックした値